

2019年3月期 第3四半期決算説明会

ソフトバンク株式会社
2019年2月5日

免責事項

本資料に含まれる計画、見通し、戦略およびその他の歴史的事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変動などにより、これら見通しと大きく異なる可能性があります。また、本資料に記載されている当社および当社グループ以外の企業などにかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。

主戦場は常に変化



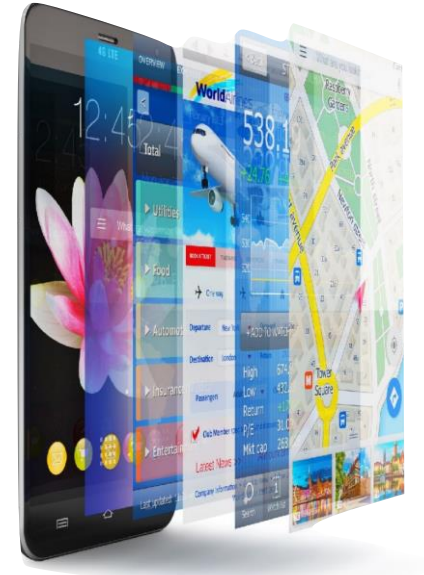
PC



インターネット



携帯電話



スマートフォン

時代をとらえて進化

PC流通事業
開始



高速
ブロードバンド



固定通信
参入



移动通信
参入



iPhone
独占販売



マルチブランド
戦略

SoftBank

Y!mobile

LINE MOBILE

PC



インターネット



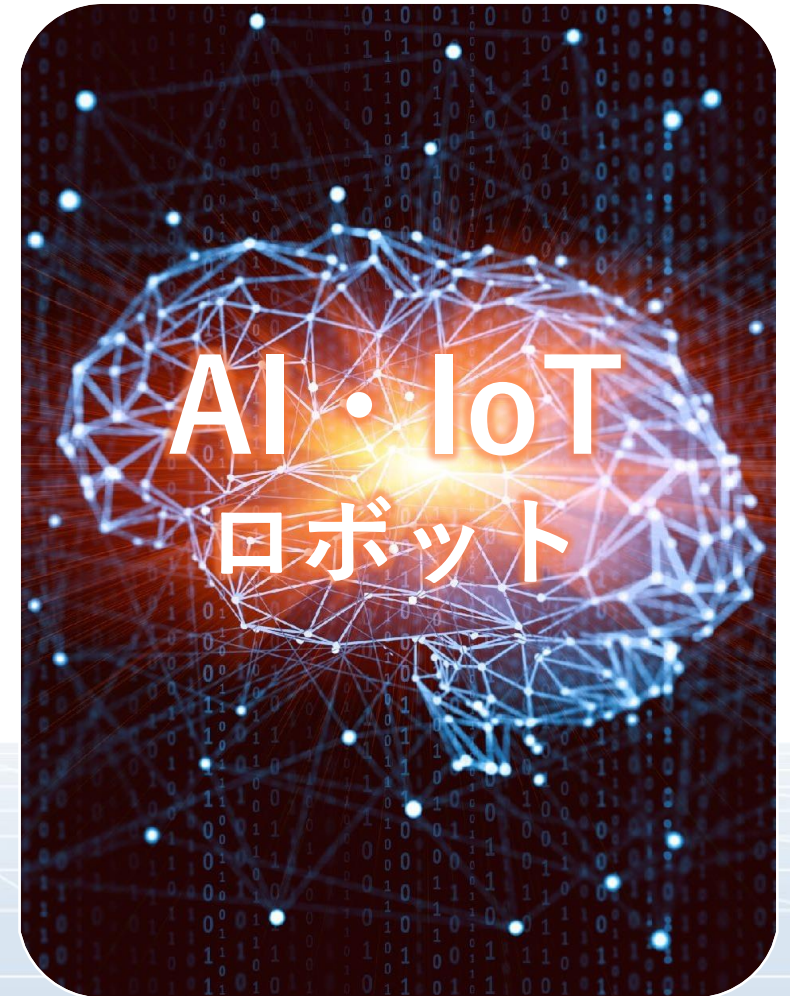
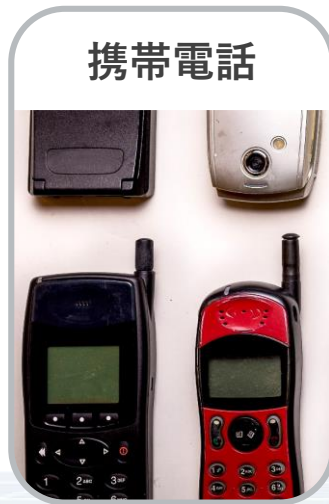
携帯電話



スマートフォン



さらに大きなビジネスチャンスが到来



さらなる成長を目指す

ソフトバンクグループの投資先と連携した
新領域

Beyond Carrier戦略

通信事業
(顧客基盤の拡大)



スマホ契約数の拡大



ブロードバンド
契約数の拡大



5Gを含めた効率的な
ネットワーク構築・運用

ビッグデータ



IoT



AI

情報革命の新たなステージへ



ソフトバンク株式会社 連結業績

2018年度 第3四半期累計連結業績

[億円]

	2017年度 3Q累計	2018年度 3Q累計	増減	増減率
売上高	26,469	27,767	+1,297	+5%
営業利益	5,357	6,349	+993	+19%
当期純利益	3,336	3,959	+623	+19%
調整後FCF	4,082	*4,250	+168	+4%

(定義) 当期純利益：親会社の所有者に帰属する純利益

(定義) 調整後FCF(フリー・キャッシュ・フロー) = フリー・キャッシュ・フロー ± 親会社との一時的な取引 + (割賦債権の流動化による調達額 - 同返済額)

*ヤフー株式会社の株式取得2,210億円を除く

2018年度 業績予想

[億円]

	2017年度 実績	2018年度 見通し	増減	増減率
売上高	35,826	37,000	+1,174	+3%
営業利益	6,379	7,000	+621	+10%
当期純利益	4,007	4,200	+193	+5%
調整後FCF	5,080	5,000以上	ヤフー株式会社の 株式取得2,210億円を除く	
1株当たり配当金	—	37円50銭 (半期分)		

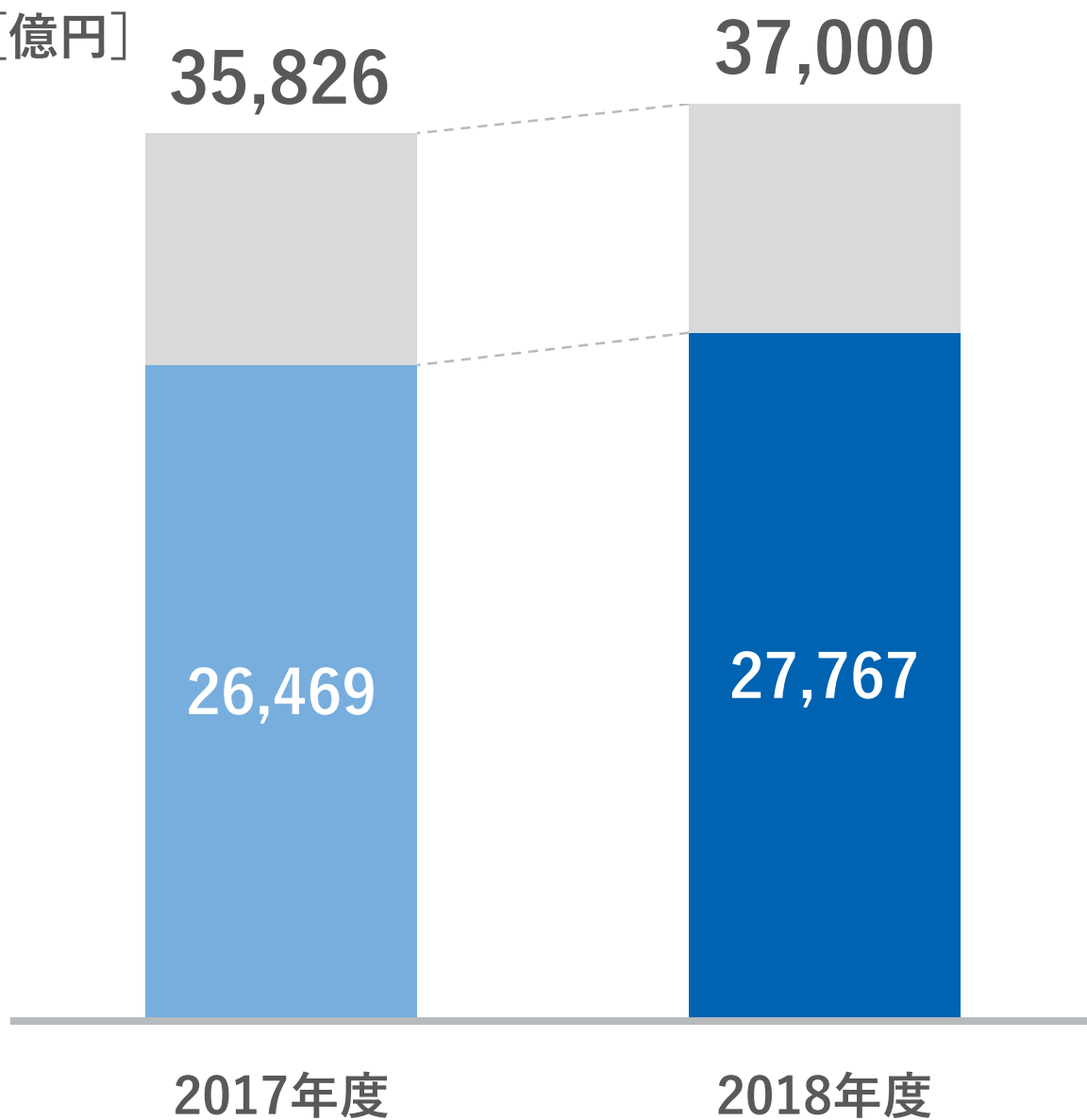
(定義) 当期純利益：親会社の所有者に帰属する純利益

(定義) 調整後FCF(フリー・キャッシュ・フロー)＝フリー・キャッシュ・フロー±親会社との一時的な取引＋(割賦債権の流動化による調達額－同返済額)

売上高

SoftBank

[億円]

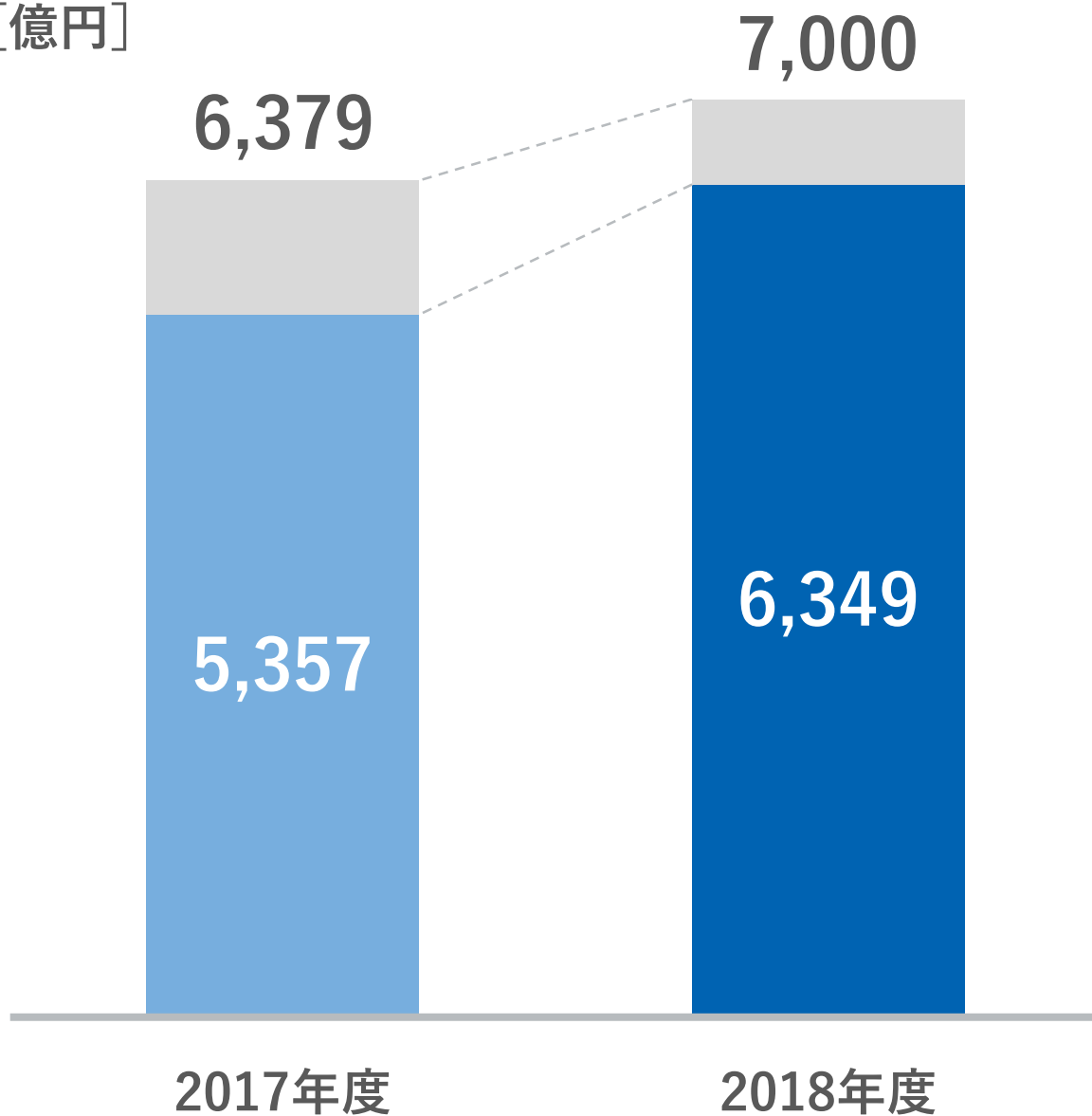


5%増

営業利益

SoftBank

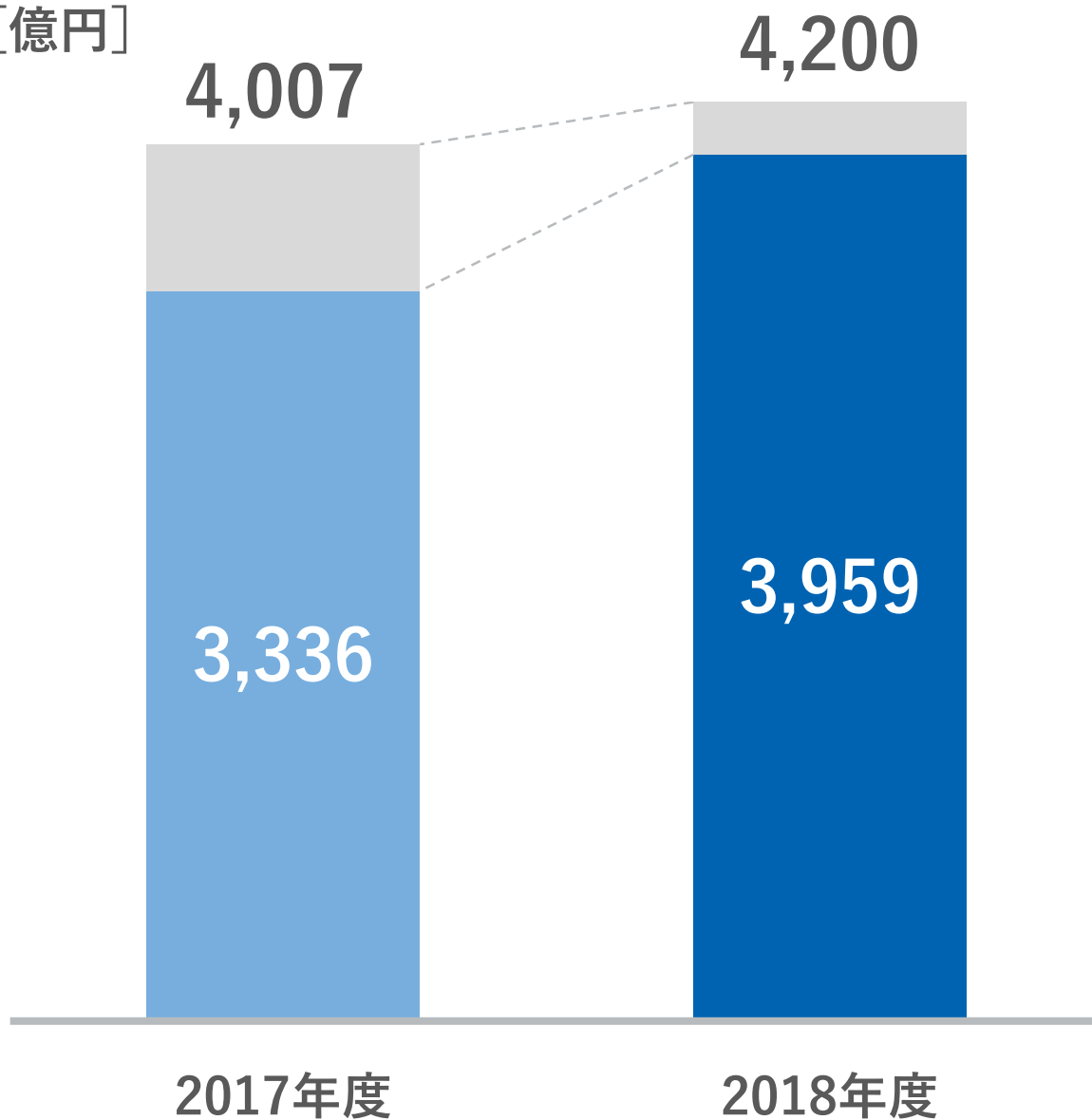
[億円]



19%増

当期純利益

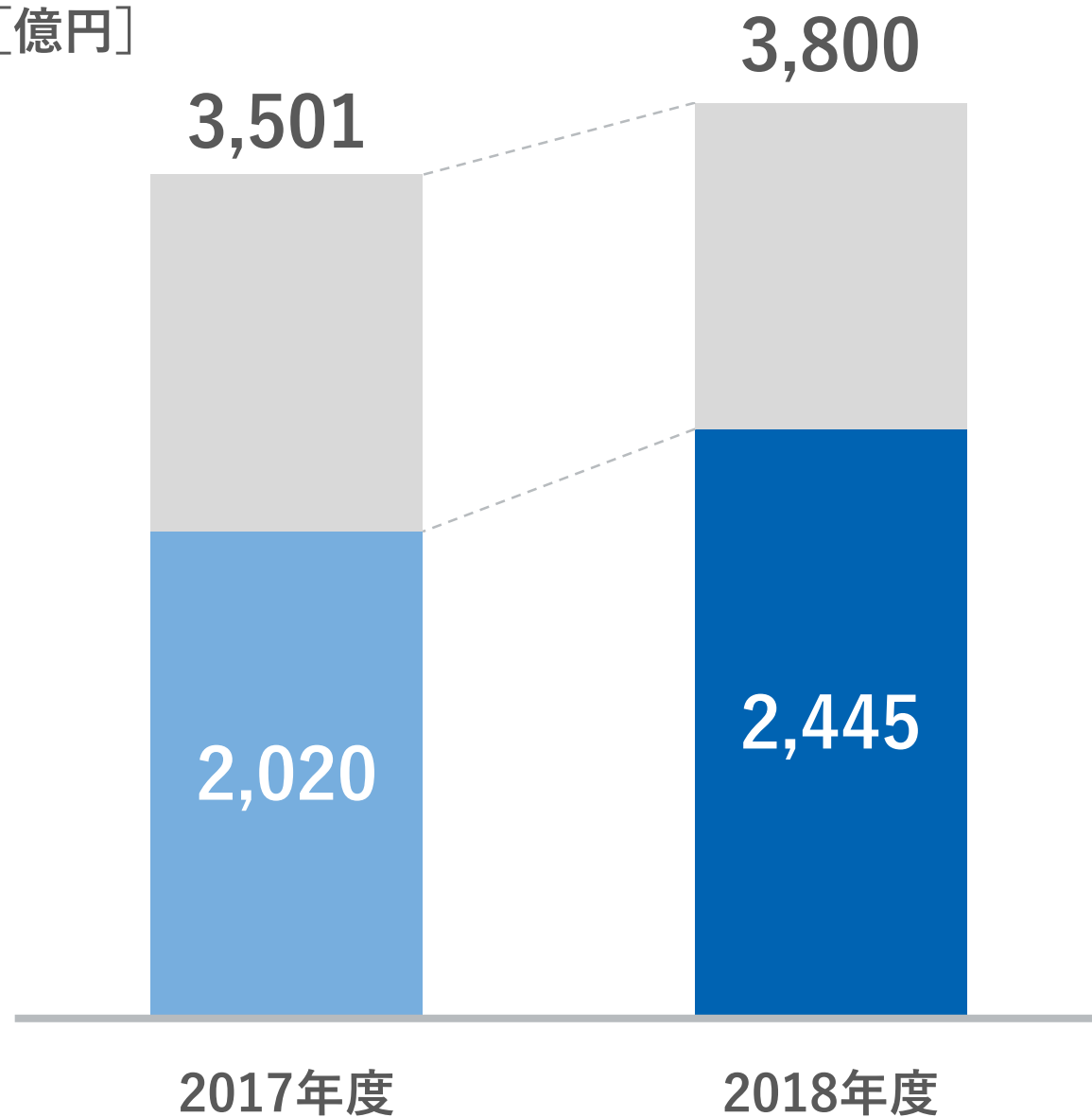
[億円]



19%増

設備投資額（検収ベース）

[億円]

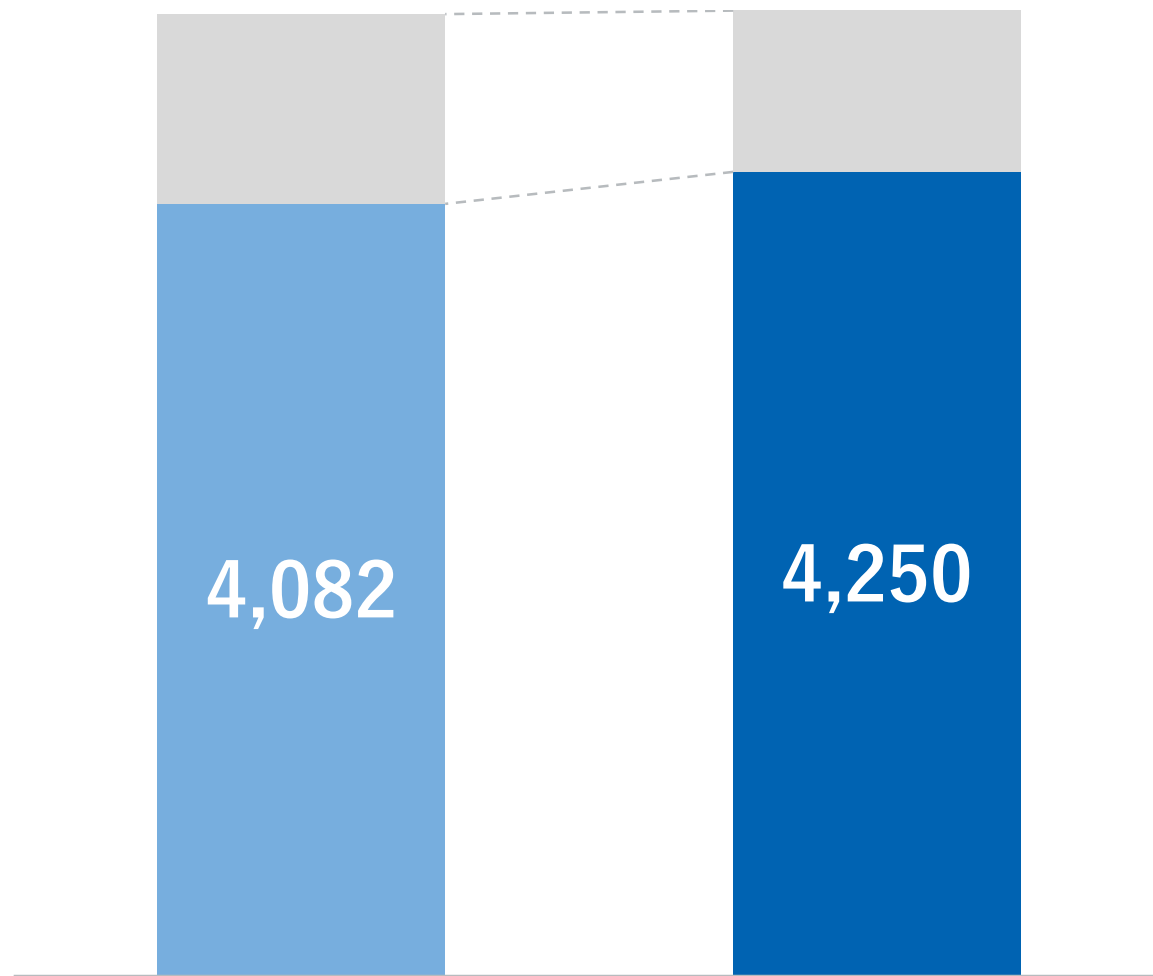


計画通りに進捗

[3Q累計]

調整後フリー・キャッシュ・フロー

[億円] 5,080 5,000以上



2017年度

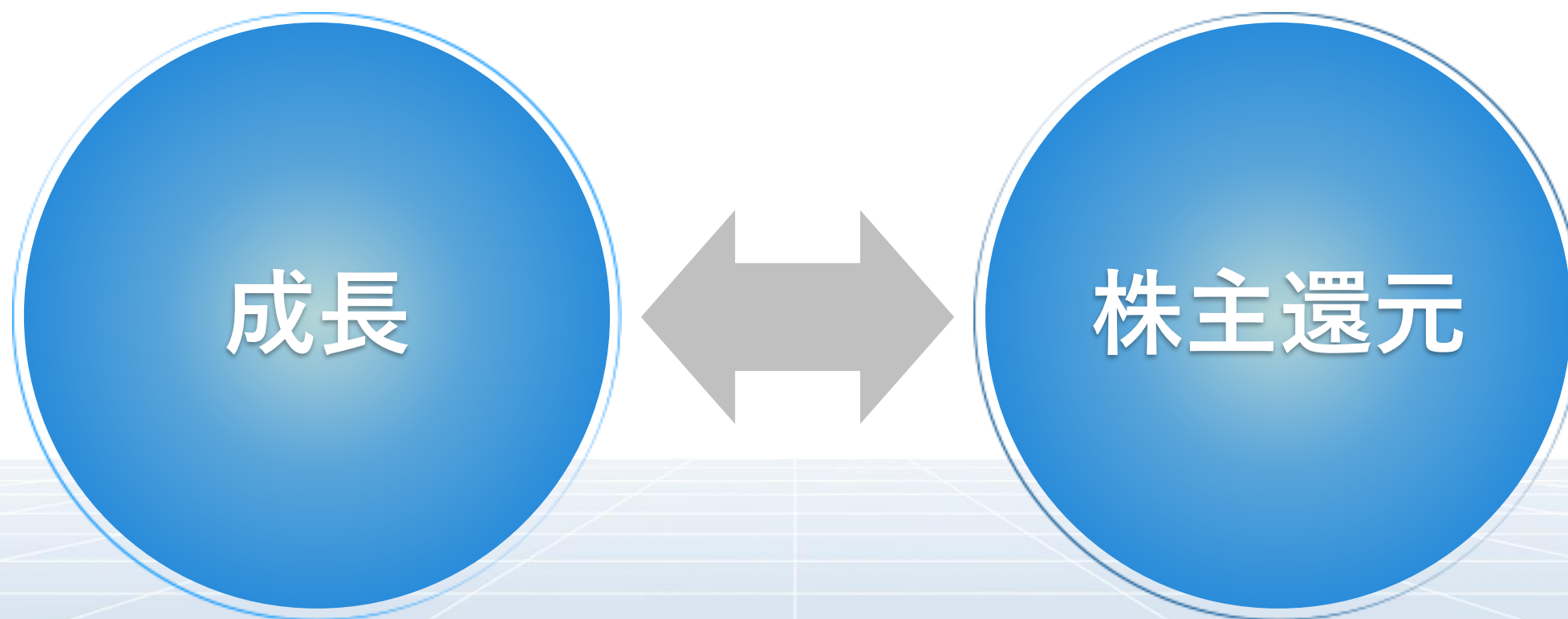
2018年度

[3 Q累計]

4%増*

(定義) 調整後FCF(フリー・キャッシュ・フロー)
＝フリー・キャッシュ・フロー±親会社との一時的な取引
＋(割賦債権の流動化による調達額－同返済額)
*ヤフー株式会社の株式取得2,210億円を除く

成長と株主還元を両立



高い株主還元を追求

安定的な
一株当たり配当

配当性向85%程度
を目安

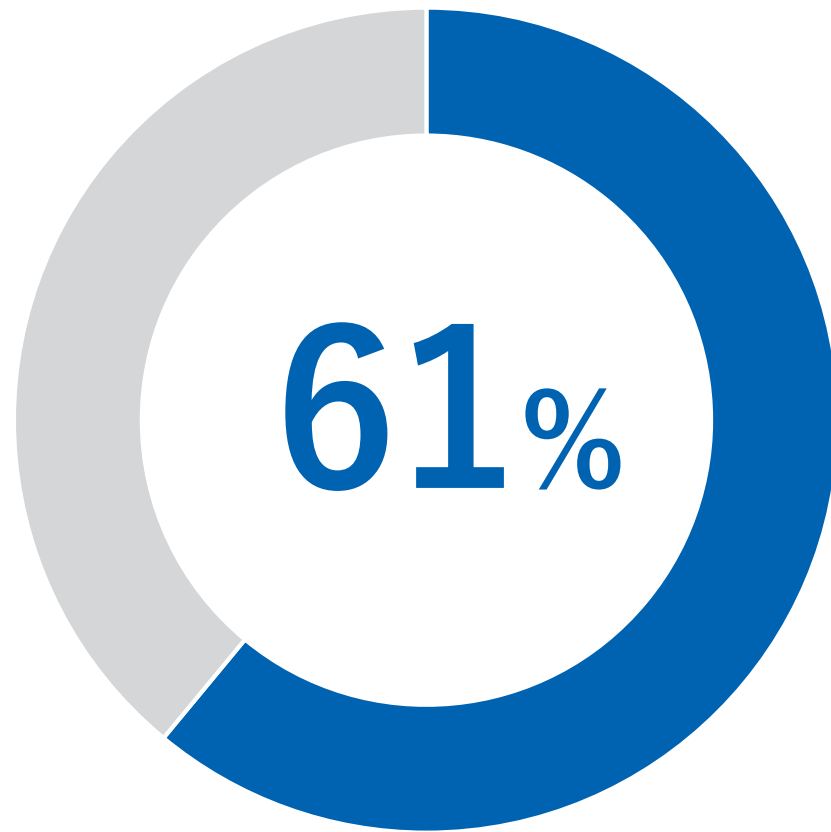


来期も配当維持・拡大の方向



通信事業のさらなる成長

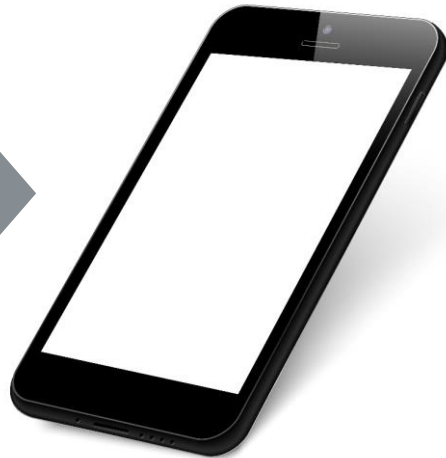
日本市場 個人スマホ比率



(定義) 総人口に対する個人のスマートフォンの保有比率。2017年12月時点。
総務省「通信利用動向調査」に基づく。

スマホは成長市場
普及を促進

スマートフォン戦略



普及に注力



利用シーンの拡大

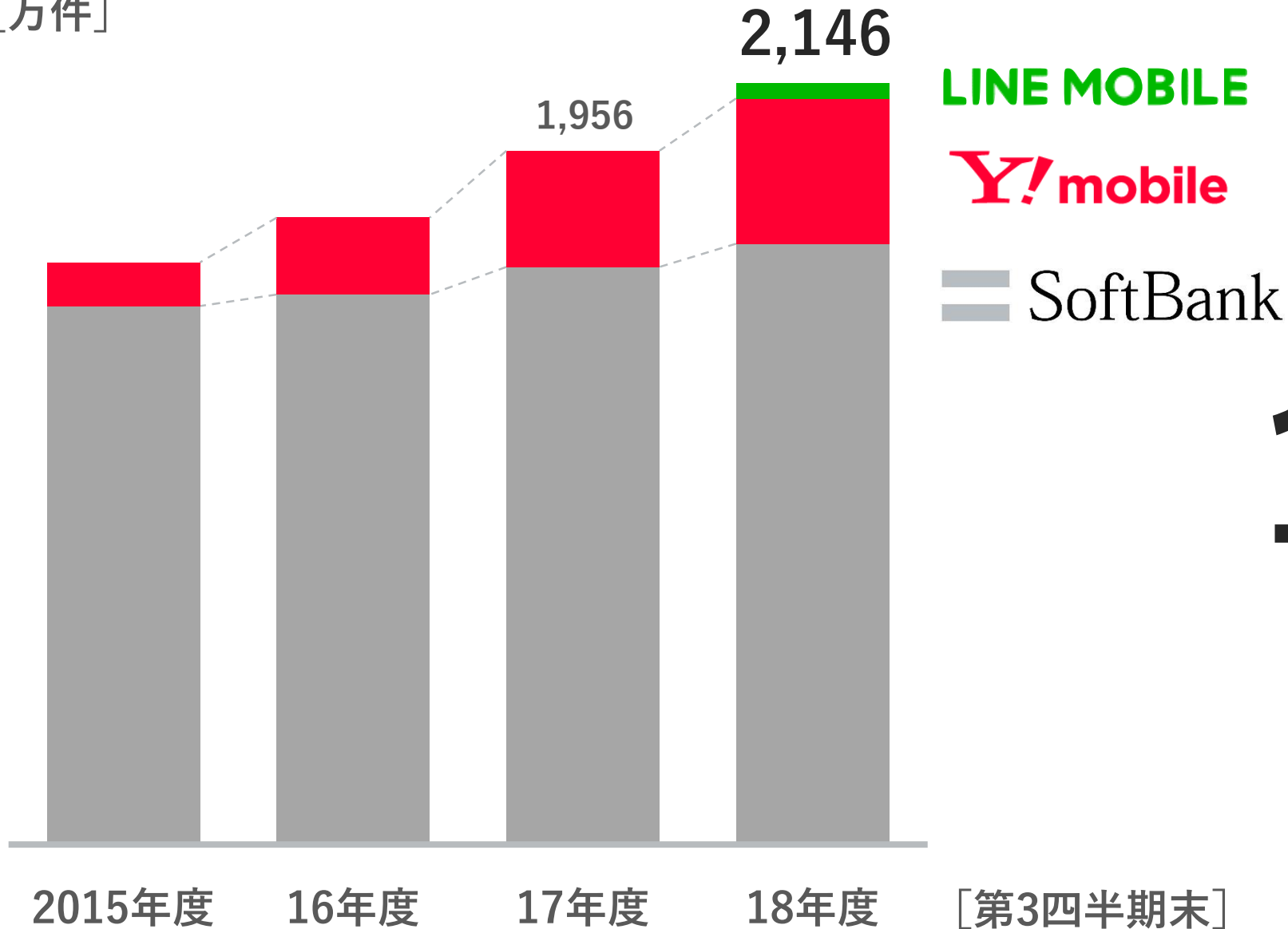


動画・SNS見放題



スマートフォン 累計契約数

[万件]



10%増
(190万件増)

ターゲットに合わせたマルチブランドを展開

SoftBank

Y!mobile

LINE MOBILE

価格



おトク感



低価格



低価格

データ量



大容量



中容量



小容量

大容量ユーザー
ビジネスユーザー

ライトユーザー

10代～20代前半

ターゲット層



ウルトラギガモンスター^{プラス}

大容量
50ギガ



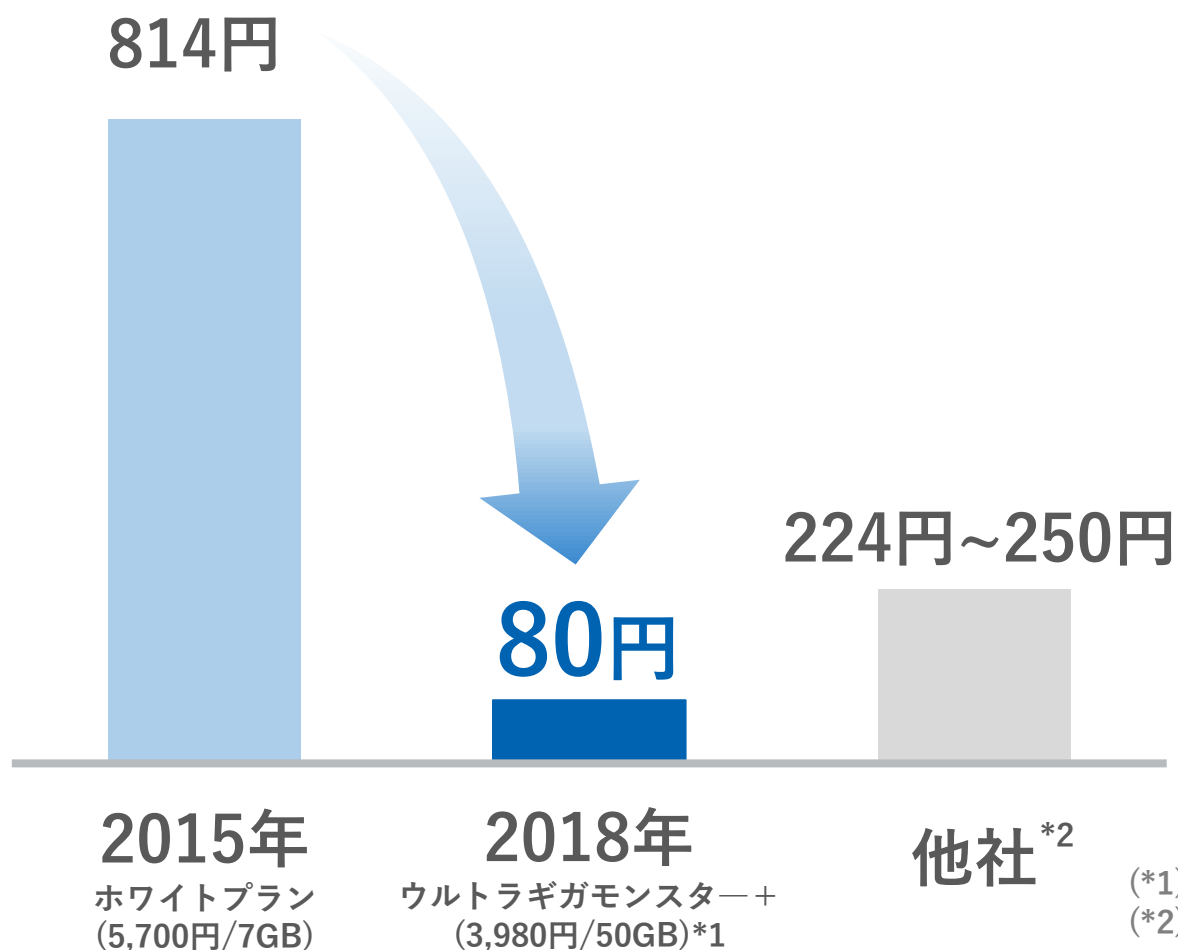
動画SNS
放題



NEW!

端末分離
対応済み

1GBあたりのデータ料金

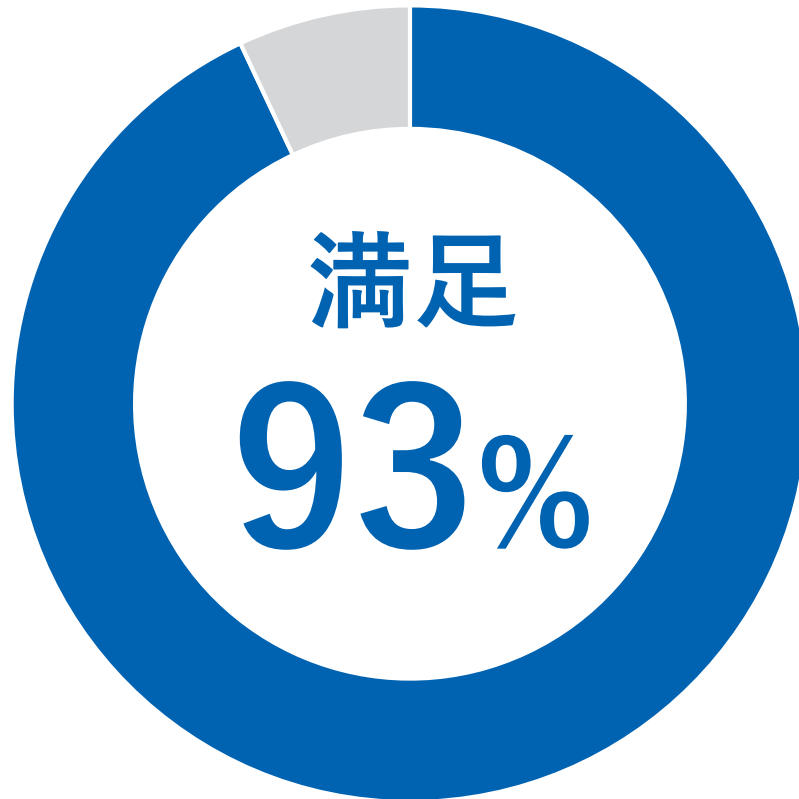


3年で
1/10

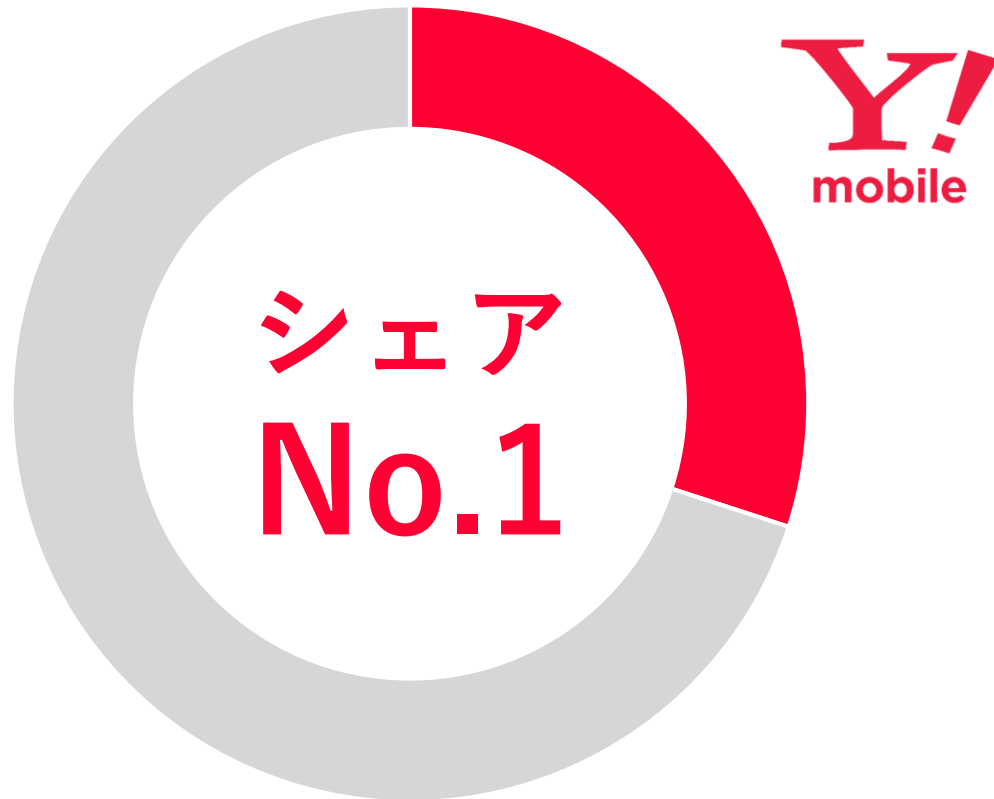
(*1) 「ウルトラギガモンスター+」(50GB)5,980円 – 家族割引(4人) 2,000円
(*2) 大手通信会社 A社：6,720円/30GB ~大手通信会社 B社：25,000円/100GB
各種割引(学割等)は除く

ウルトラギガモンスター+^{プラス}

満足度



大手通信会社を除く
格安スマホ市場シェア



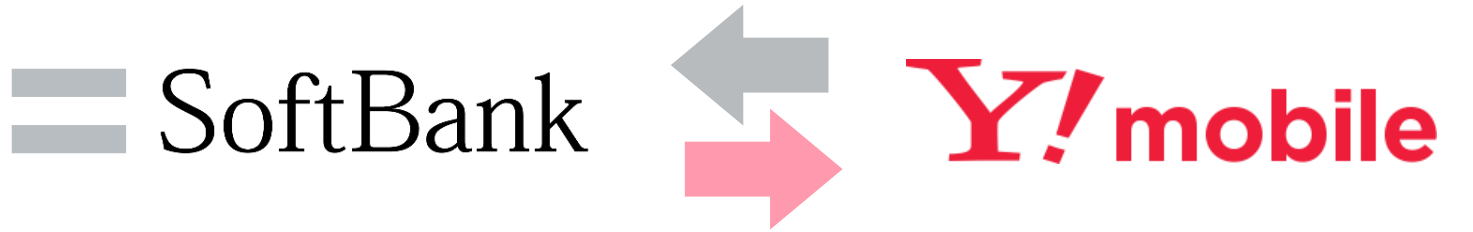
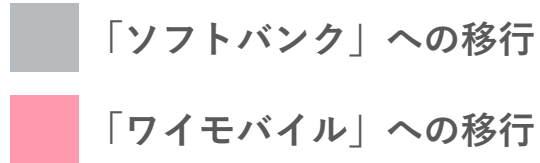
ライトユーザーから
幅広い支持



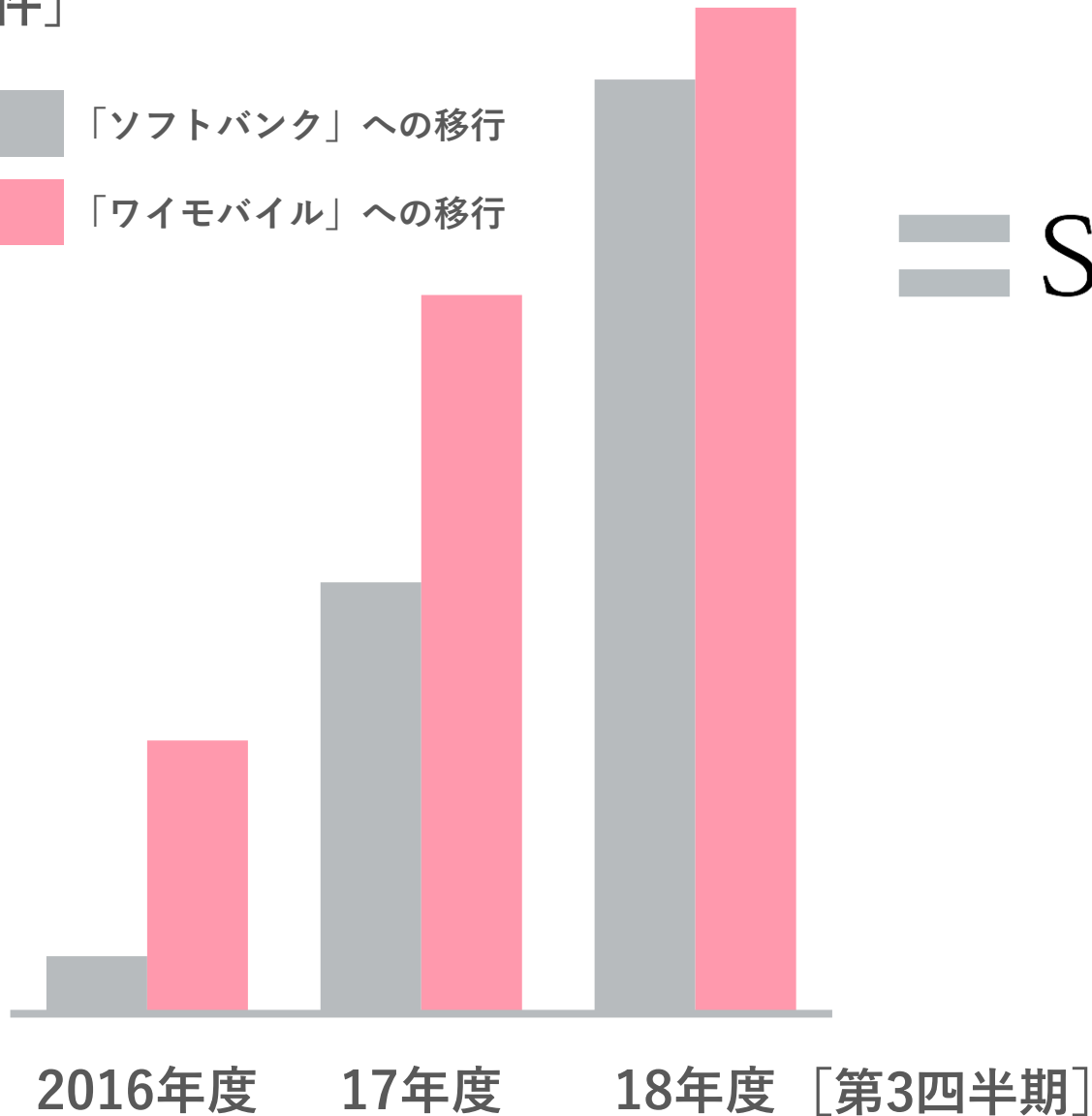
2019年度上半期 端末分離プラン 導入予定

スマートフォン ブランド間移行契約数

[件]

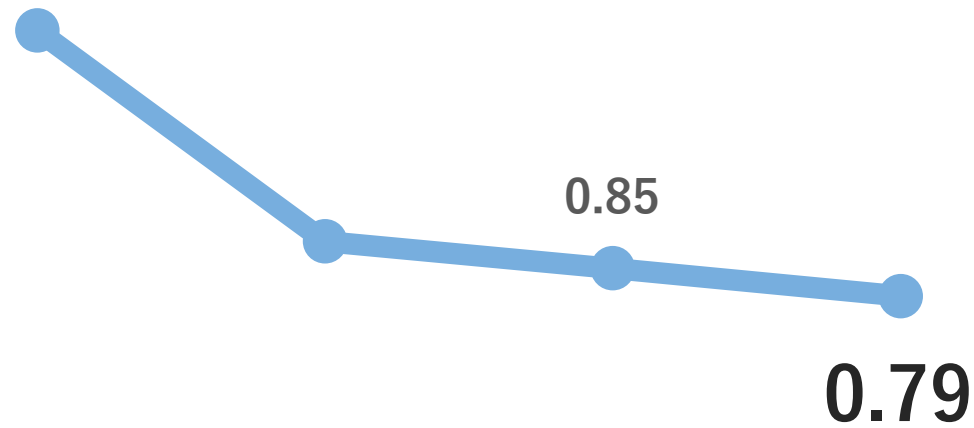


移行が活性化



スマートフォン 解約率

[%]



過去最低を更新

2015年度

16年度

17年度

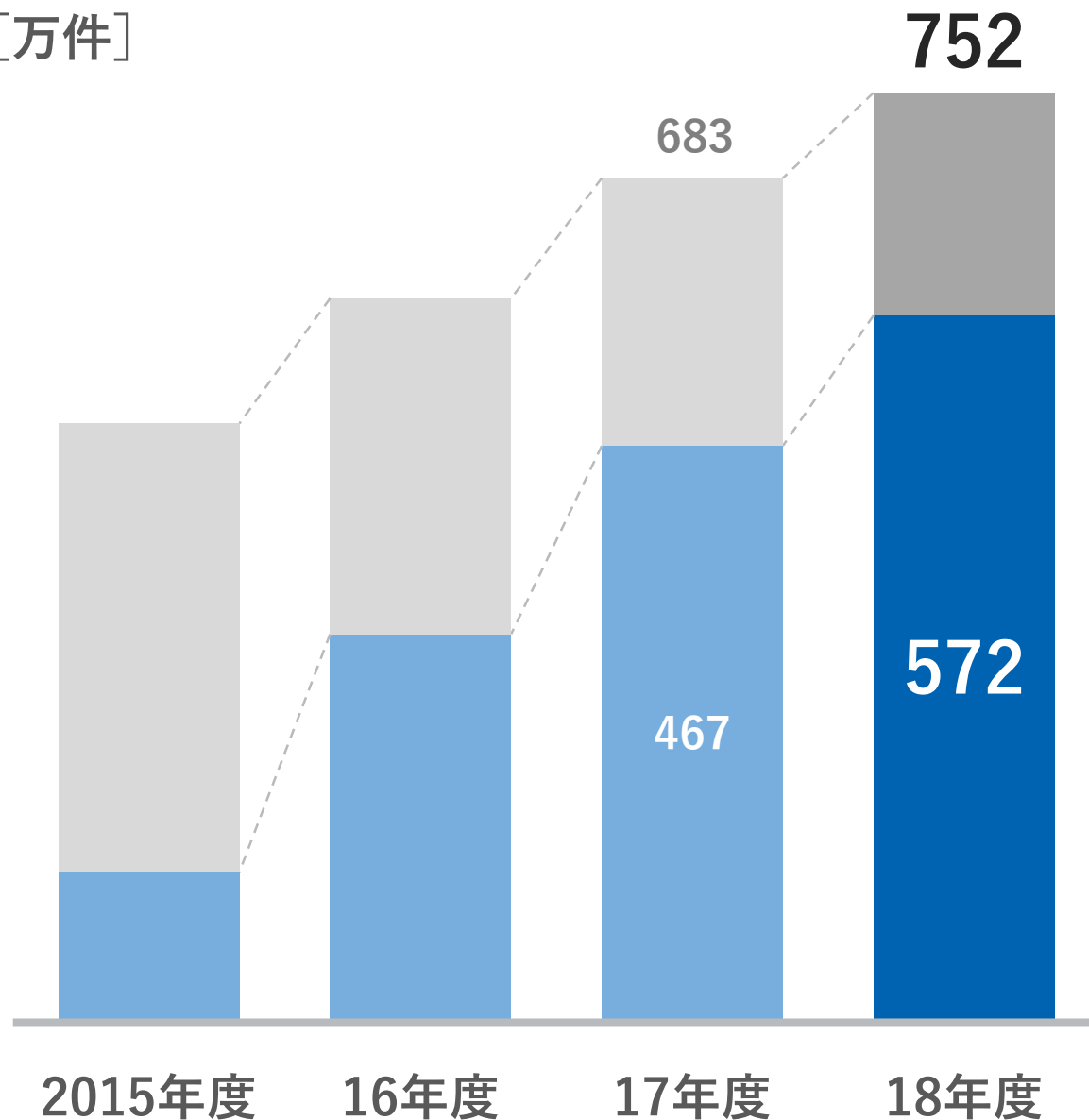
18年度

[第3四半期平均]

(定義)解約率 = 解約数 ÷ 稼働契約数

ブロードバンド 累計契約数

[万件]



YAHOO! BB
JAPAN Broadband

= SoftBank 光

23%増

[第3四半期末]

(定義)「SoftBank 光」契約数は、「SoftBank Air」契約数を含む

ヤフーとのシナジー

 SoftBank

スマホ契約数

2,100万件

実店舗数^{*1}

6,200店舗



YAHOO!
JAPAN

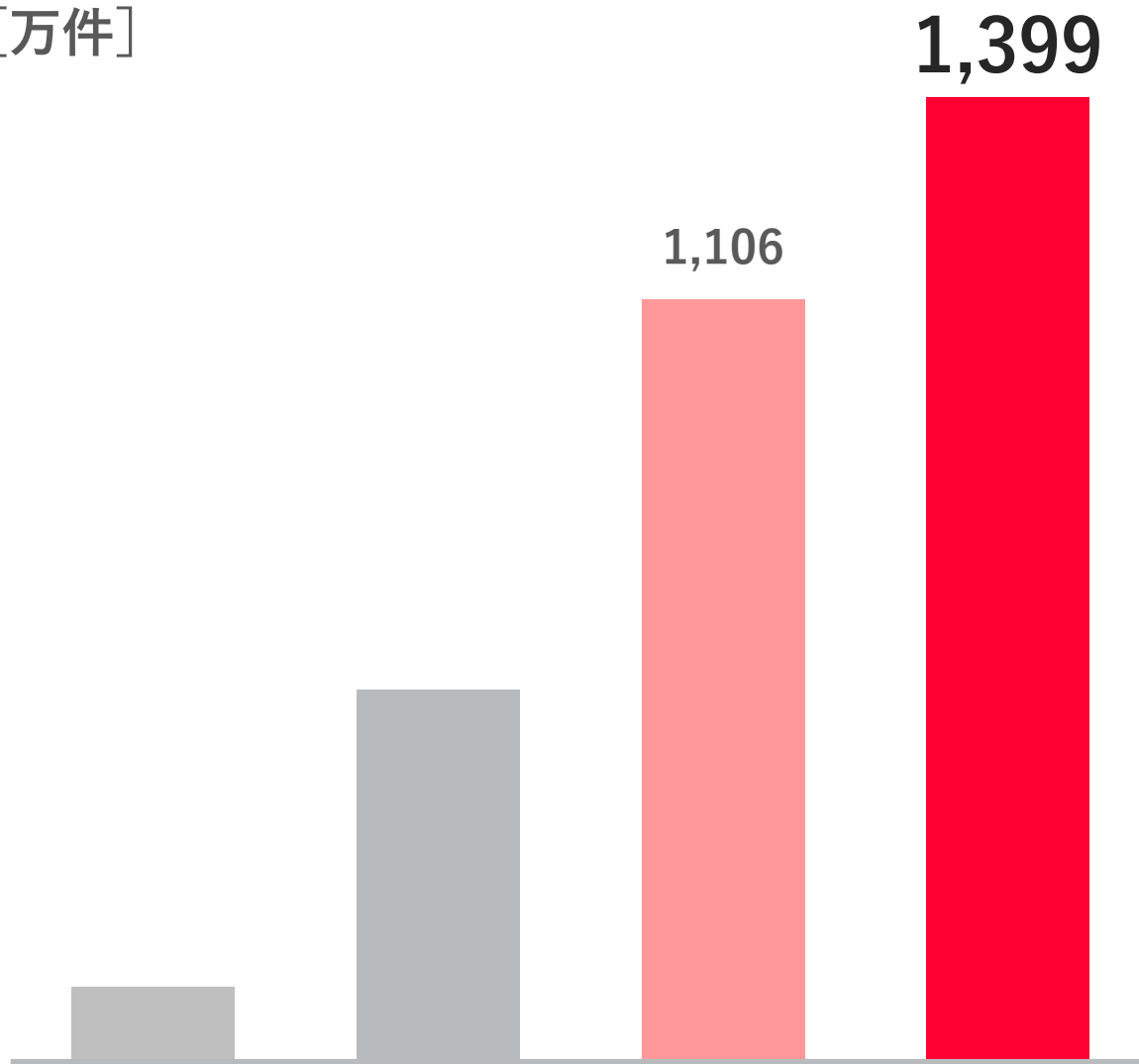
インターネット市場で
国内最大級の利用者数
9,000万超^{*2}



*1 2019 年1月時点の直営店、代理店、量販店、併売店を含む店舗数 *2 デイリーユニークブラウザー数(四半期平均)

「Yahoo! JAPAN ID」連携数

[万件]



26%増

2015年度

16年度

17年度

18年度

[第3四半期末]

(定義)「ソフトバンク」「ワイモバイル」のスマートフォン利用者が、「Yahoo! JAPAN ID」と連携(スマートログイン)した数

法人事業

通信領域



ConnecTalk

SmartVPN



戦略領域

AUTOMATION
ANYWHERE
Go be great.

IBM Watson

SynchRoid

arm
TREASURE DATA

Qinarra

FINDABILITY
SCIENCES

ASPIRE

SB Cloud



スマカギ

handy.

準天頂衛星対応
トラッキングサービス

slack

AI清掃PRO
brain powered

cybereason

BLUU
SMART PARKING

pepper
for Biz

ZIMPERIUM
MOBILE THREAT DEFENSE

SoftBank IoT Platform

法人事業における戦略領域

サービス強化・AI企業群で、収益拡大へ

ロボット



pepper
for Biz

AI 清掃PRO
brain^{os} powered

AI・RPA



IBM Watson[®]
FINDABILITY
SCIENCES

SynchRoid

AUTOMATION[®]
ANYWHERE
Go be great.

セキュリティ



cybereason

ZIMPERIUM[®]
MOBILE THREAT DEFENSE

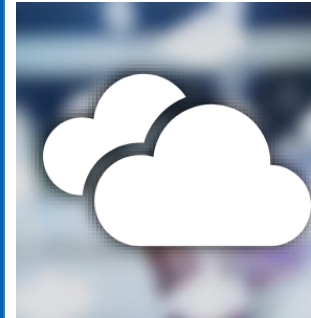
デジタルマーケティング



arm
TREASURE DATA

cinarra

クラウド



SB Cloud

ASPIRE

slack

IoT



SoftBank
IoT Platform

スマカギ
handy.
BLUU
SMART PARKING

準天頂衛星対応
トラッキングサービス

企業・省庁との連携による事業創造も加速中

LIXIL

Link to Good Living

IoT

 **三菱地所**

ロボット
清掃

人流
解析

HONDA

5G

 **国土交通省**

AI

画像
解析

Panasonic

NIDD

NB-IoT

あなたの未来を強くする

 **住友生命**

健康
データ

MaaS・スマートシティ・次世代教育などの 連携協定を自治体と締結

2018年7月
北海道 安平町

2018年11月

宮城県 登米市

2018年1月

宮城県 東松島市

2018年7月

福島県

2018年9月

長野県

2016年6月

静岡県 藤枝市

2019年2月

神奈川県

2019年1月

神奈川県 横浜市

2017年11月

愛知県 高浜市

2018年6月

愛知県 犬山市

2019年1月

宮城県 石巻市

2019年1月

宮城県

2019年2月

岐阜県 岐阜市

2017年12月

徳島県

2016年12月

京都府

2018年6月

京都府 宇治市

2016年7月

大阪府 池田市

2017年1月

岡山県 新見市

2018年5月

広島県 福山市

2018年1月

広島県

2019年1月

福岡県 飯塚市

2018年8月

熊本県 菊池市

※2019年2月5日時点

(定義) MaaS (モビリティ・アズ・ア・サービス) : ICTを活用して交通をクラウド化し、公共交通か否か、またその運営主体にかかわらず、マイカー以外の全ての交通手段によるモビリティ(移動)を一つのサービスとして捉え、シームレスにつなぐ新たな「移動」の概念

5Gが実現する世界



VR・AR・MR



ドローン活用



自動運転



商品管理(IoT)

2019年度サービス開始

超高速大容量

4G/プレ5Gを用いた
IoT

5G-NRを用いた
IoT

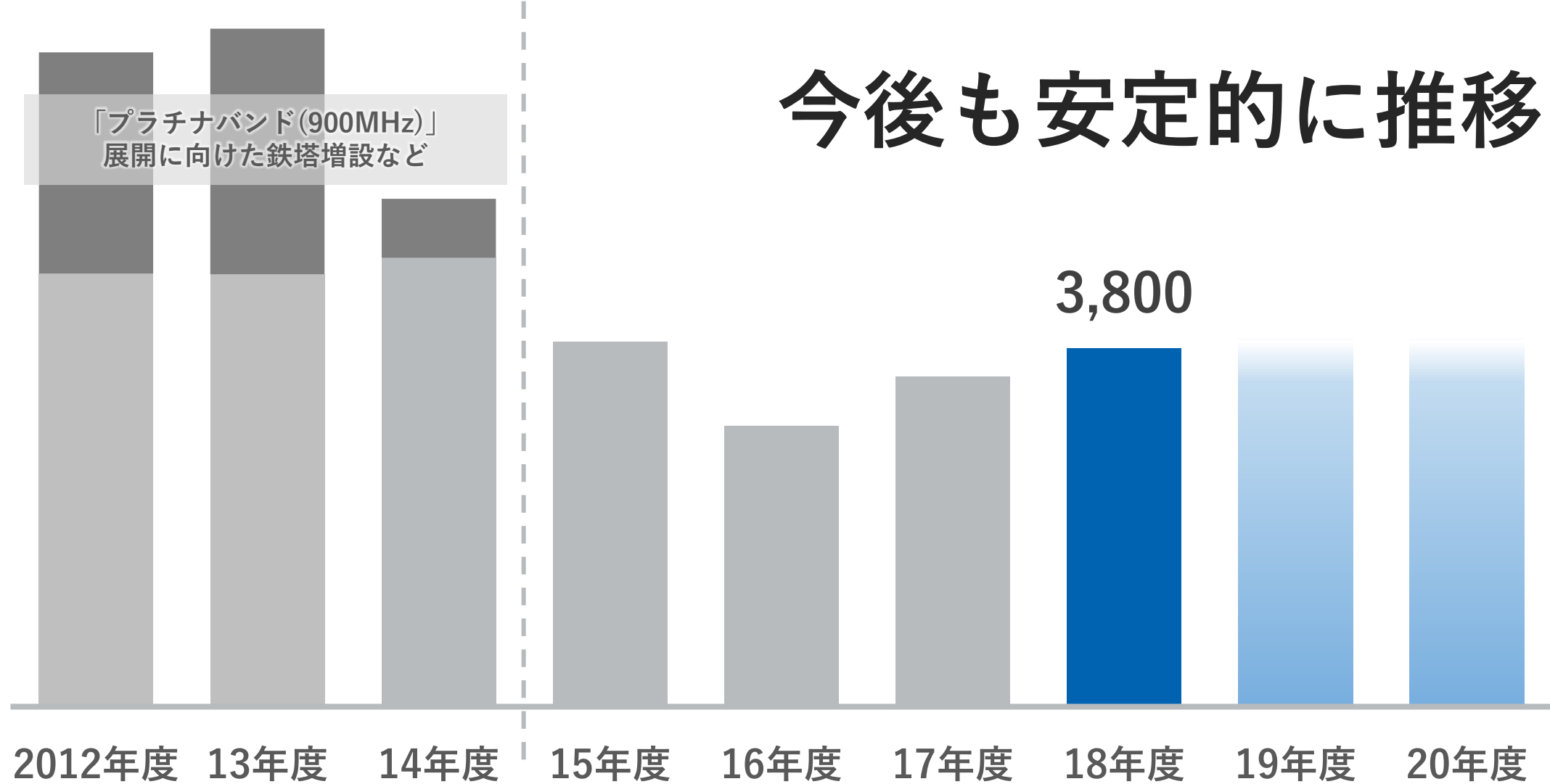
超低遅延

～2019年度

2020年度～

設備投資額（検収ベース）

[億円]



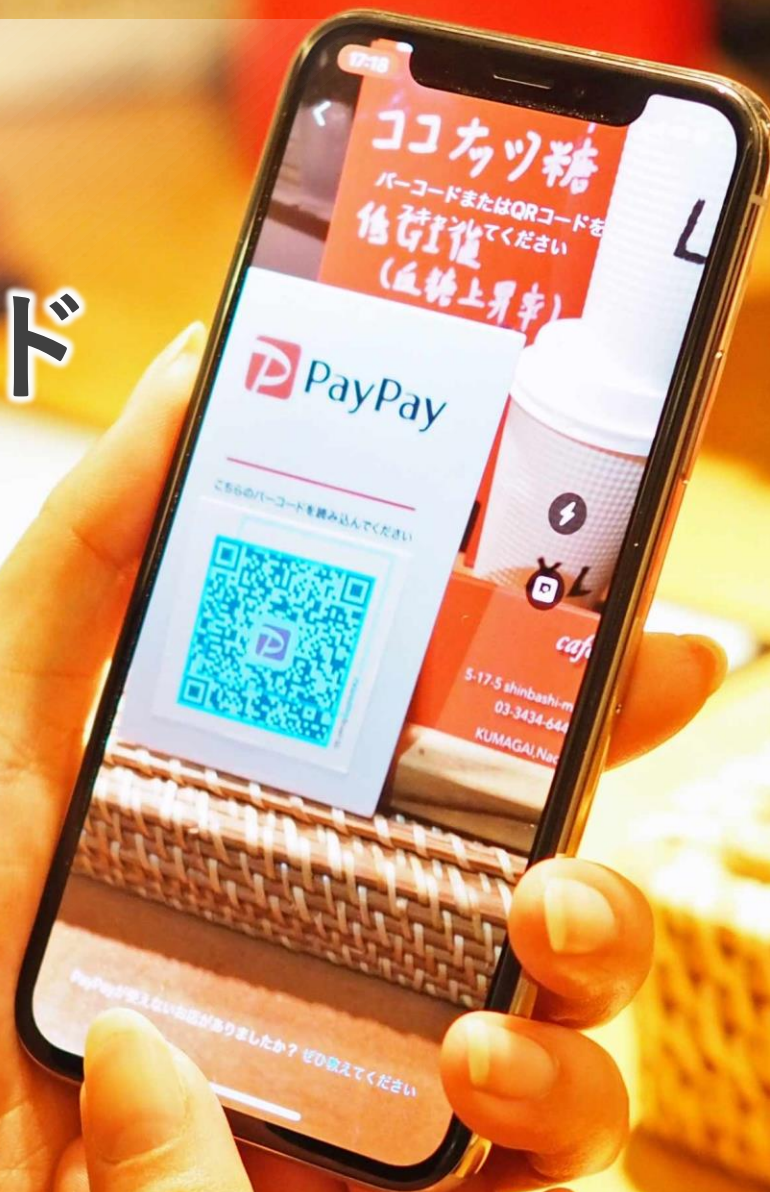
(定義) レンタル端末を除く。2012年度～14年度: ソフトバンクモバイル(株)、ソフトバンクBB(株)、ソフトバンクテレコム(株)、ワイモバイル(株)(旧イー・アクセス(株))、Wireless City Planning(株)の設備投資合計(IFRS)に基づく。グループ内の内部取引高および未実現利益控除前の数値です。2015年度以降: ソフトバンク(株)の設備投資(IFRS)に基づく



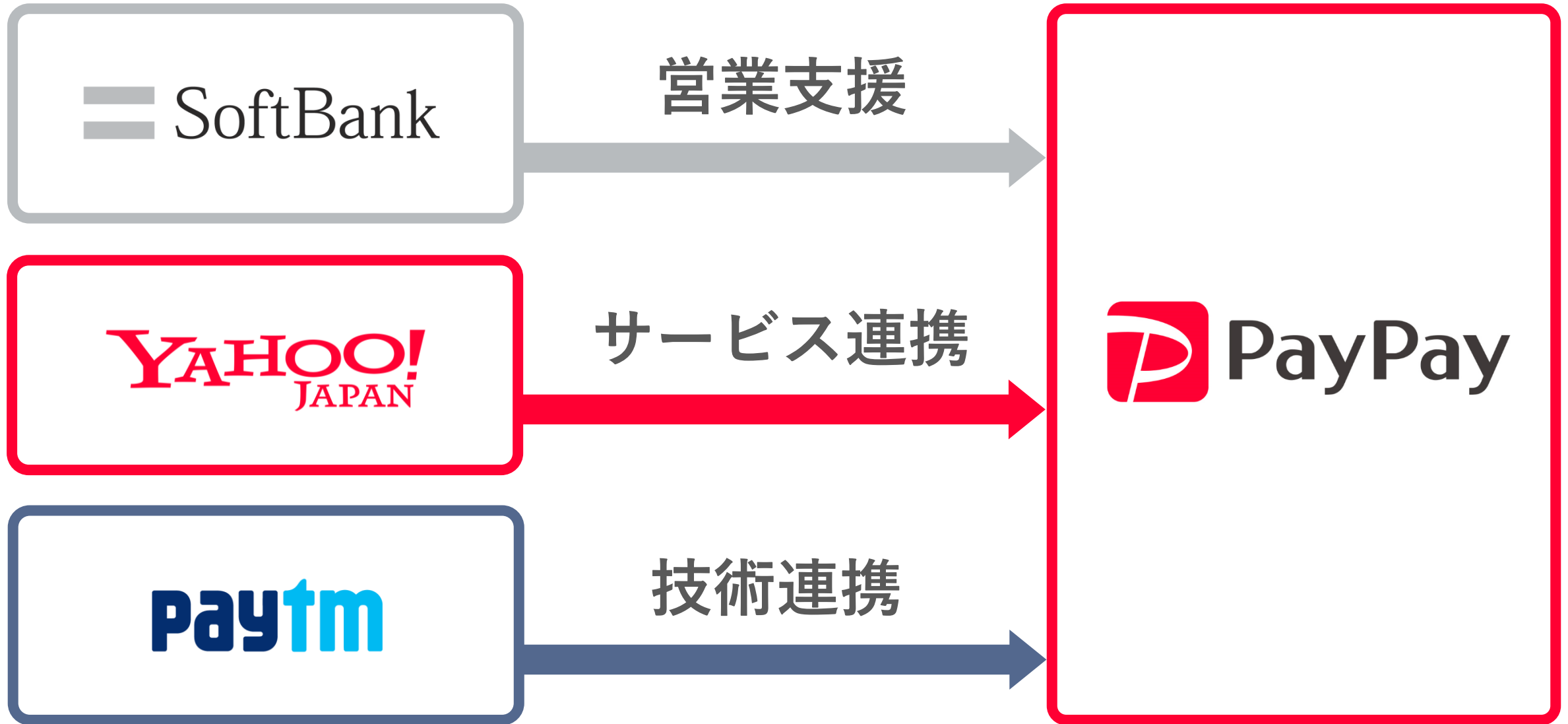
新領域の拡大

モバイル決済サービス

実店舗における QRコード・バーコード 決済

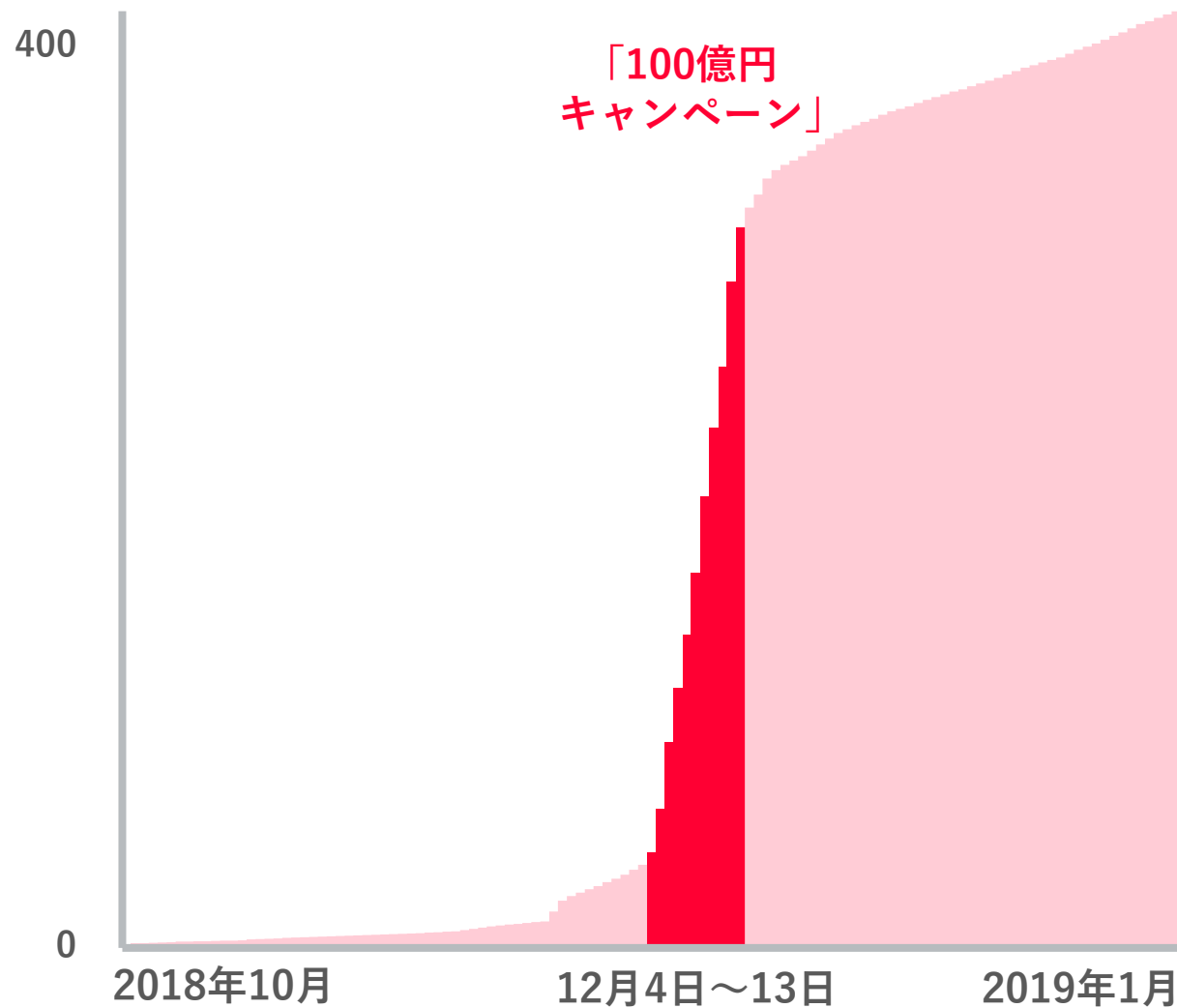


PayPay株式会社の設立



「PayPay」累計登録者数

[万人]

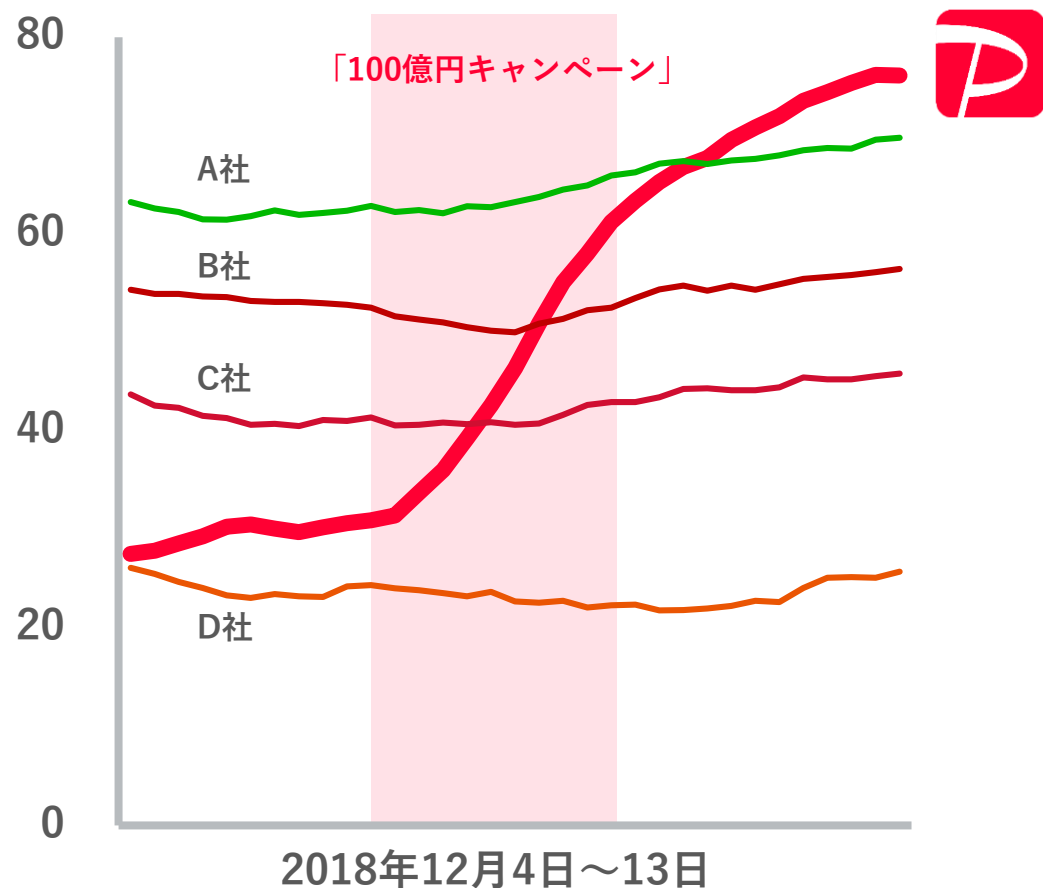


4か月で
400万人突破

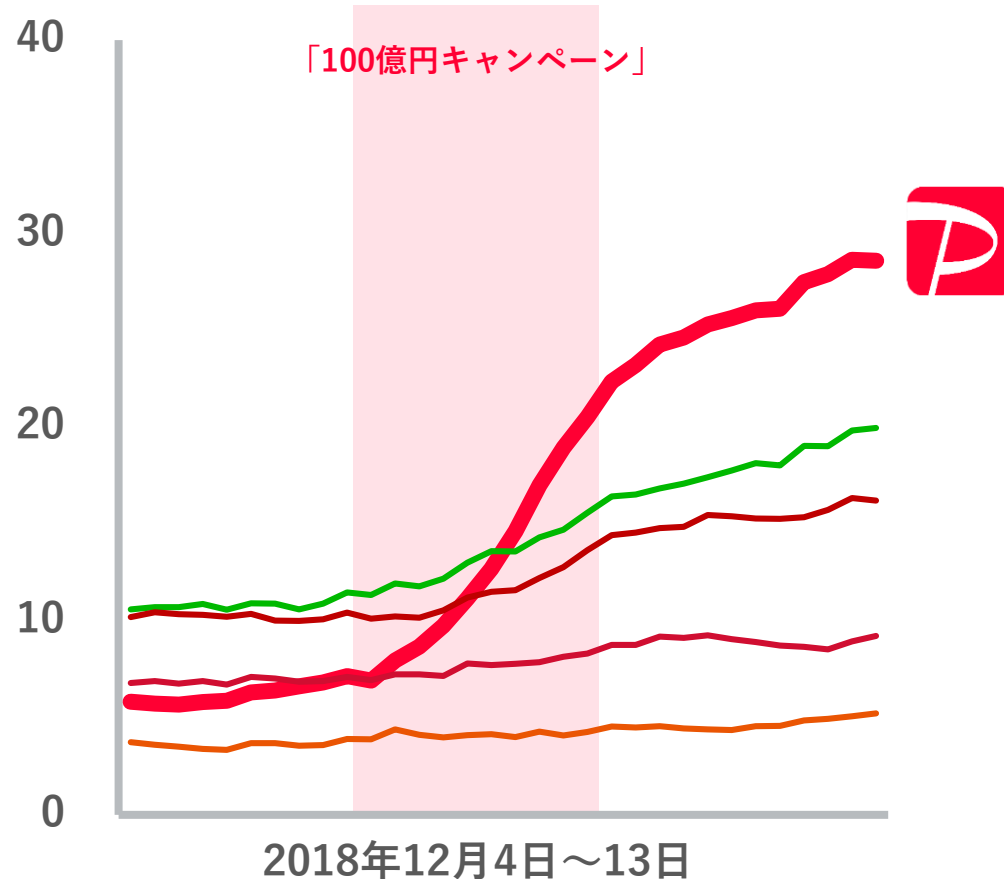
QRコード決済サービスの比較

名称認知 No.1

[%]



サービス理解 No.1



「PayPay」新たなキャンペーン



第2弾 **100億円**
キャンペーン

2019年2月12日（火）9:00から開始
—— ただいま準備中 ——

最大20%^{※1}戻ってくる！

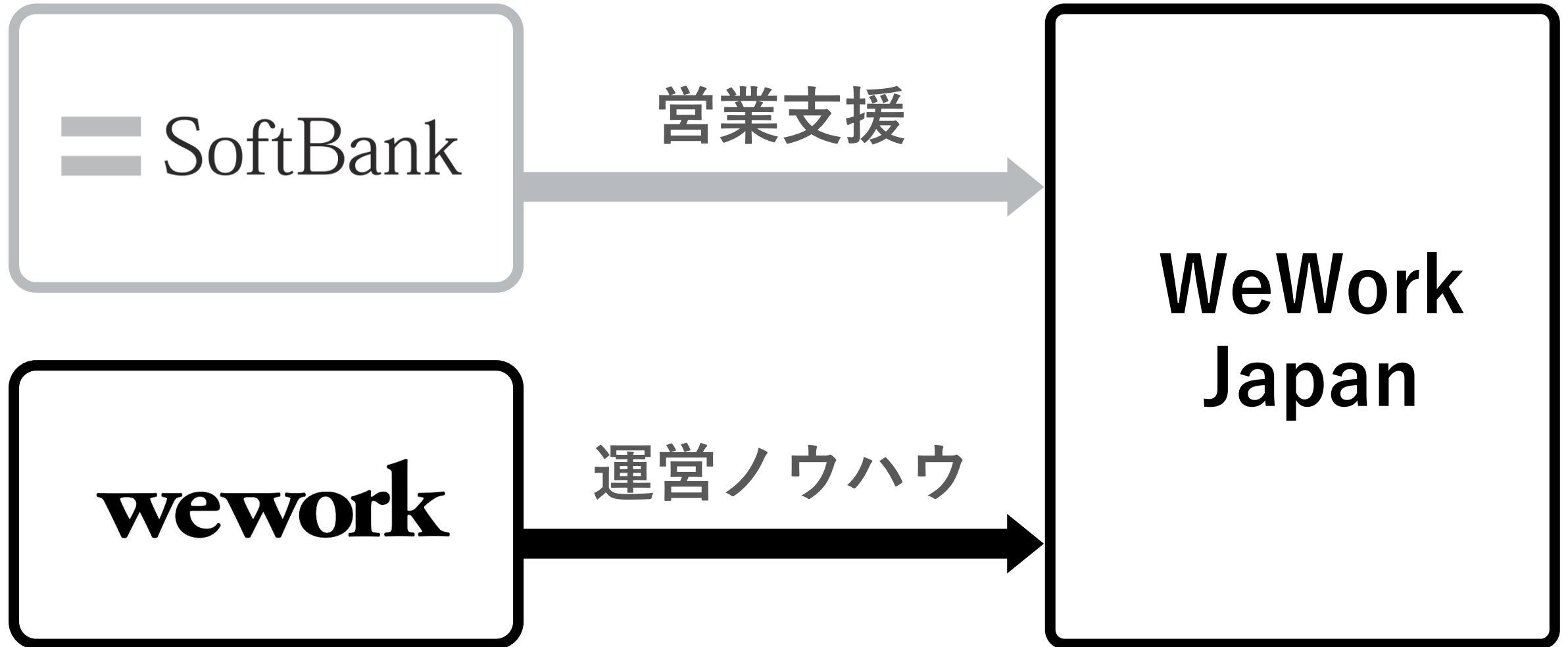
※1 PayPay残高の付与上限は、お一人様につき「1回の支払いにおける付与上限」は1,000円相当、「キャンペーン期間中の付与上限」は50,000円相当です。

最先端シェアオフィス

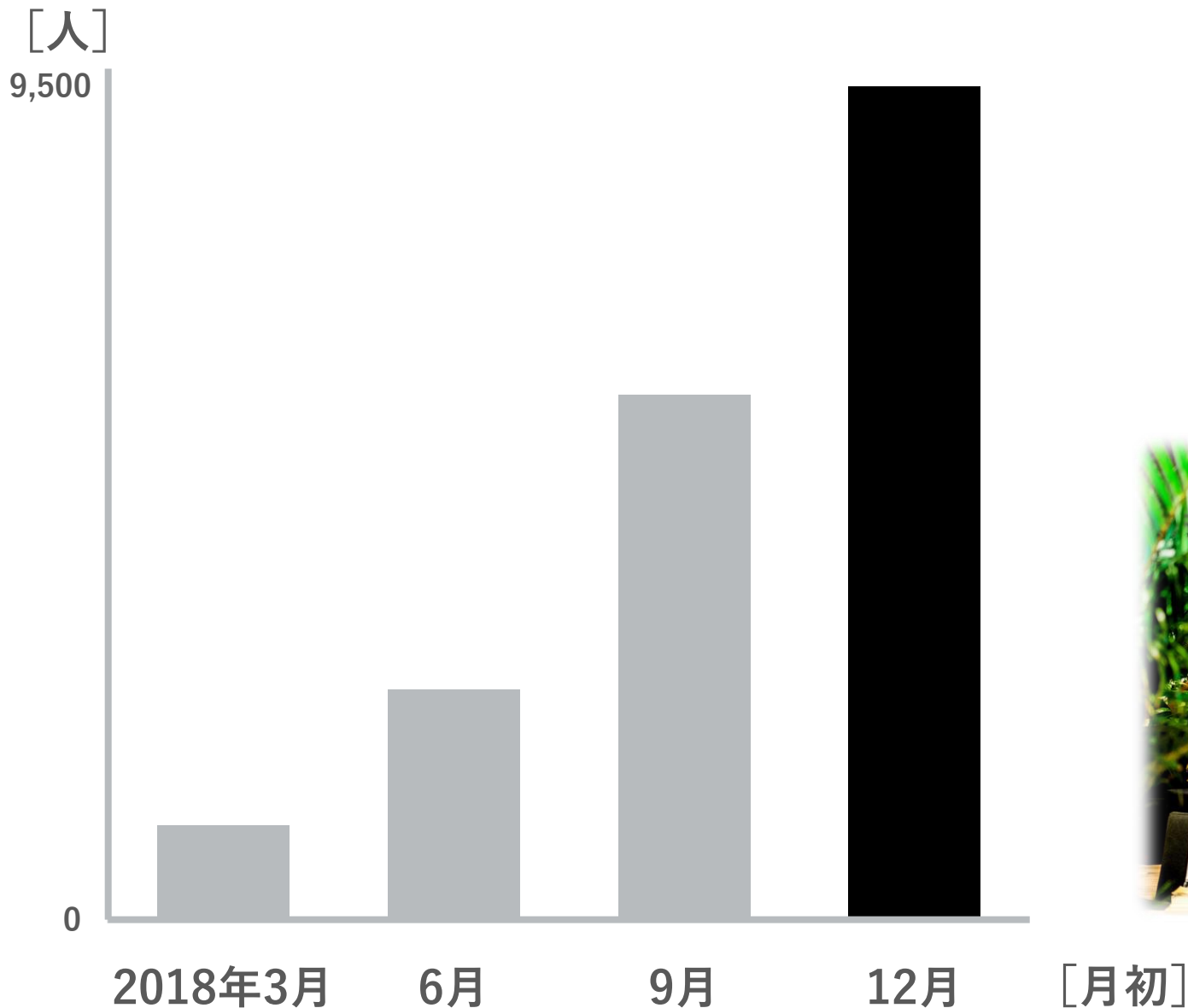
コミュニティを通じて ワークスタイルを変革



WeWork Japan合同会社の設立



「WeWork」日本国内のメンバー数



約9,500人





福岡

18年12月
オープン

大阪

18年12月
オープン

名古屋

19年5月
オープン予定



AI・IoT
活用

全国に拡大中

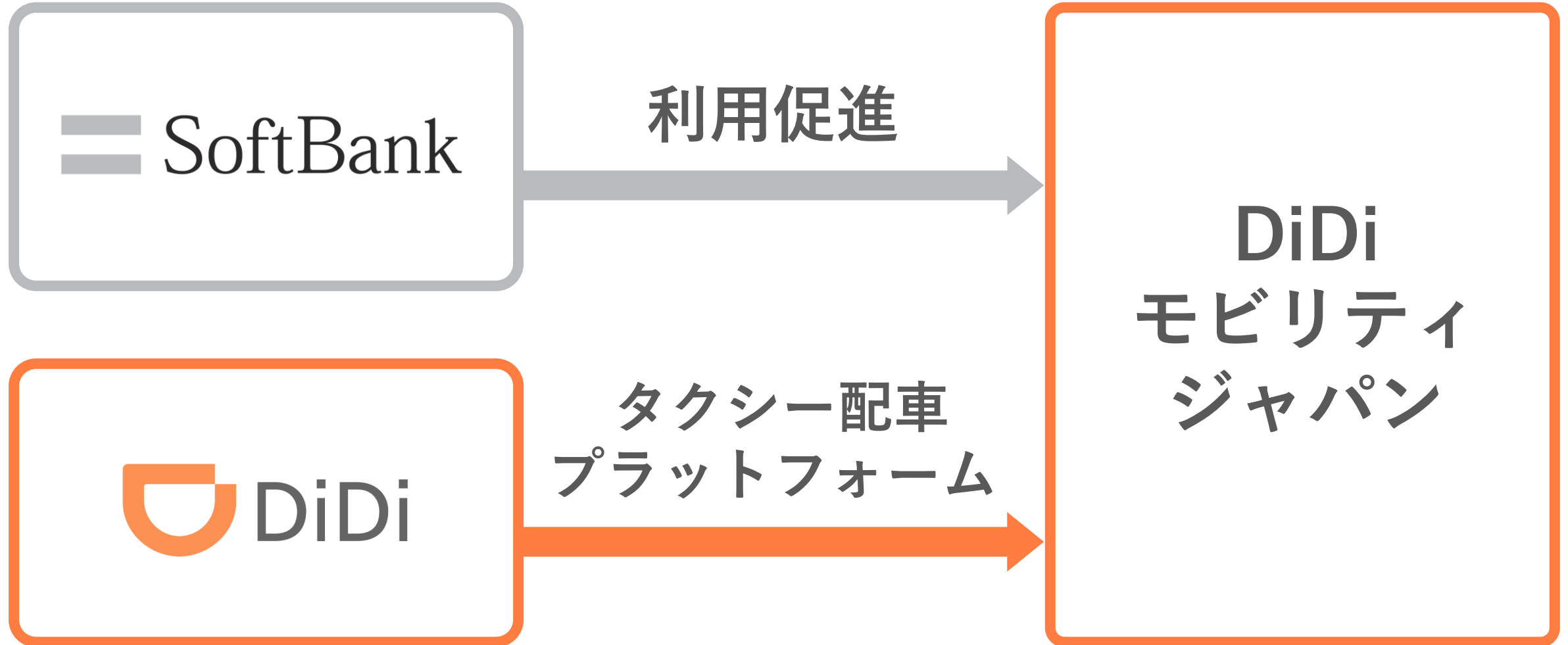
ソフトバンク
新本社の「WeWork」化

タクシー配車サービス

AIの需要予測で
タクシーと乗客を
マッチング

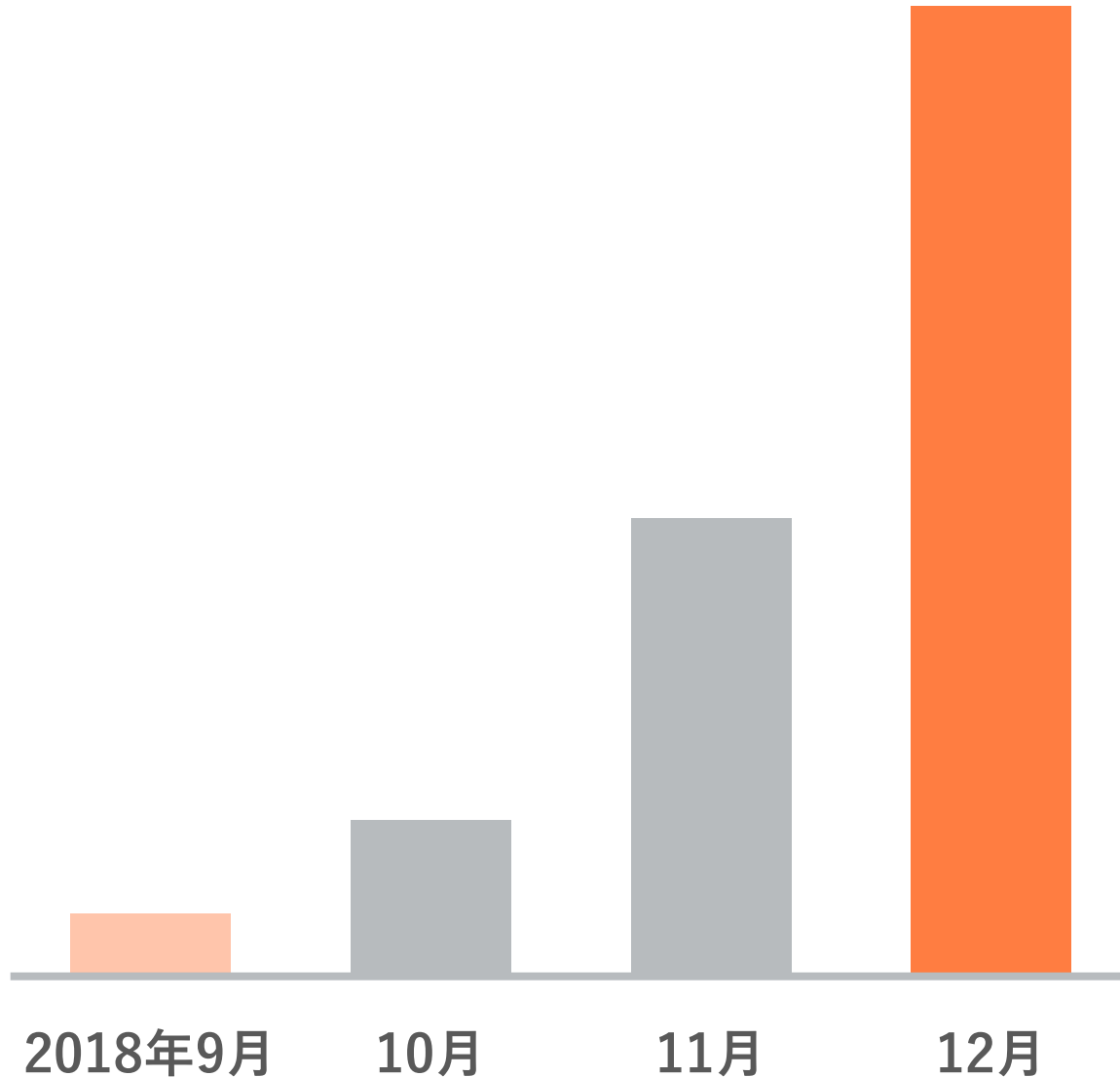


DiDiモビリティジャパン株式会社の設立



「DiDi」1日あたり平均乗車数

[件]



9月対比
15倍



(定義) 集計期間：2018年9月27日～12月31日

「DiDi」日本国内のサービス拡大

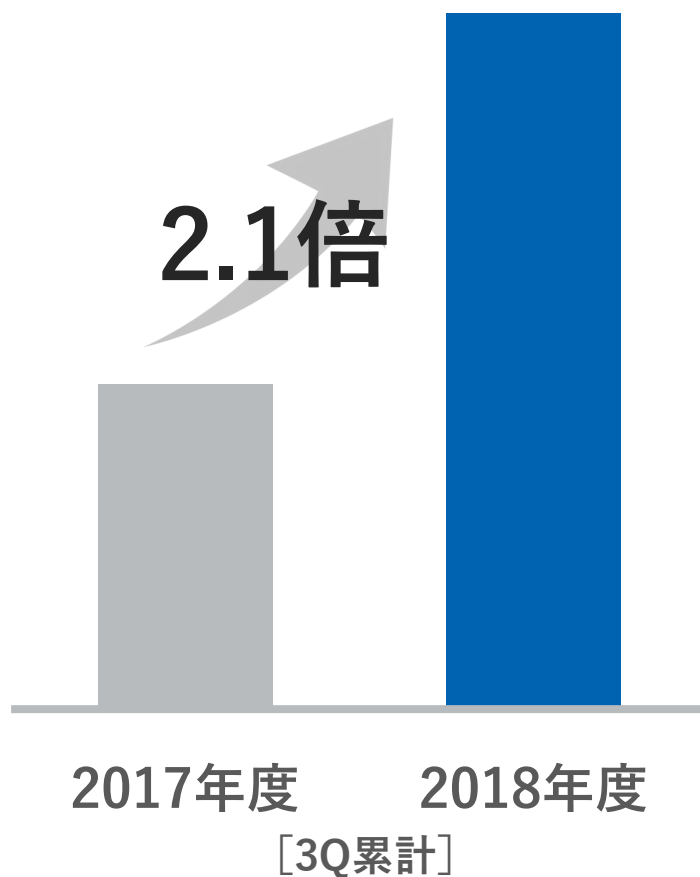


東京で実証実験を開始

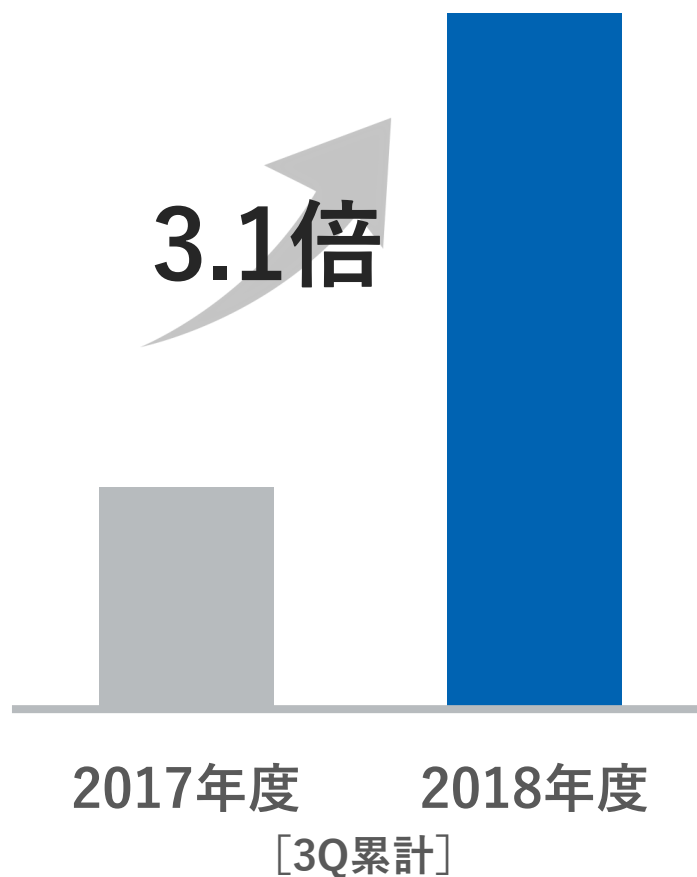
新領域 売上高



[セキュリティ対策]



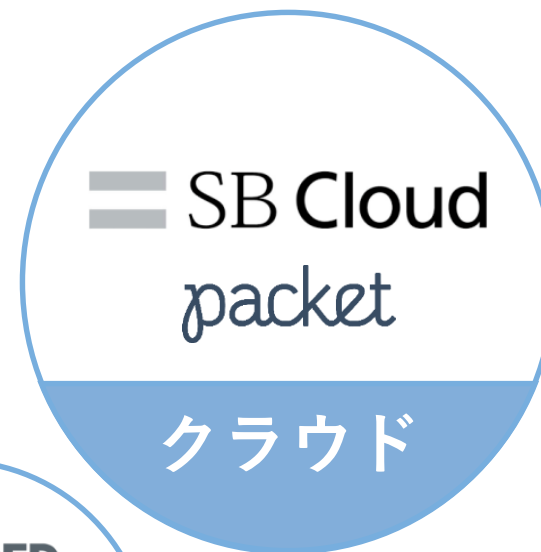
[クラウド]



[AIスコア・レンディング]



様々な分野でJV・提携が加速中





情報革命で人々を幸せに



